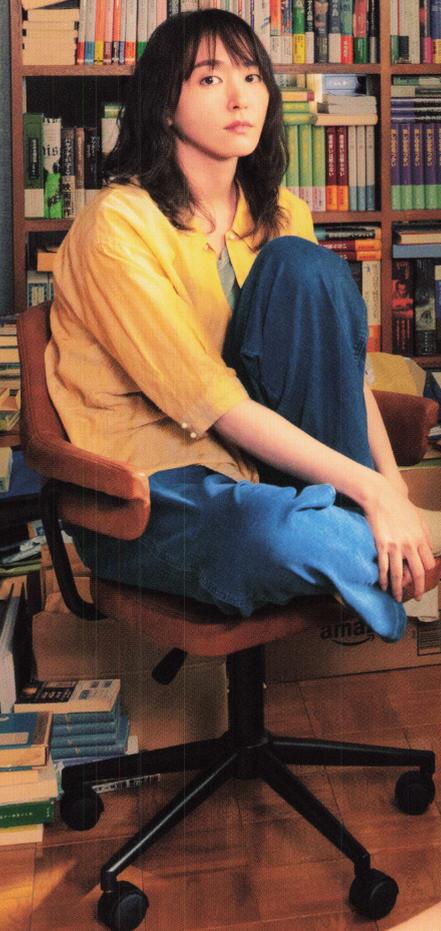


わかり合えなくても、  
寄り添えることを知った――

# 違 国 日 記



新垣結衣 早瀬憩

夏帆 小宮山莉渚 中村優子 伊礼姫奈 滝澤エリカ 染谷将太 銀粉蝶 瀬戸康史

監督・脚本・編集：瀬田なつき 原作：ヤマシタトモコ「違国日記」(祥伝社 FEEL COMICS)

企画・制作：東京テアトル 配給：東京テアトル ショウゲート 製作：東京テアトル 博報堂DYミュージック&ピクチャーズ VAP 日本出版販売 制作プロダクション：ジャンゴフィルム  
助成：文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会 ©2024 ヤマシタトモコ・祥伝社 / 「違国日記」製作委員会 [ikoku-movie.com](http://ikoku-movie.com)

累計180万部突破《心を救う》ヤマシタトモコの傑作コミックが映画化

原作 ヤマシタトモコ × 主演 新垣結衣・早瀬憩

決して交わることのなかったふたりの、  
ぎこちなくも愛おしい同居生活が始まる——。

累計発行部数180万部を突破した、ヤマシタトモコの人気作品『達国日記』。「心が救われる」と大きな反響を呼んだ傑作コミックが、待望の映画化!

主人公・高代槿生を演じるのは、いまや国民的俳優のひとりとなった新垣結衣。近作映画『正欲』(23)でもこれまでのイメージを軽やかに覆した新垣が、不愛想で人付き合いが苦手、でも心の中に人知れず激情を隠し持った槿生を凛々しく熟演し、さらなる新境地を開拓する。もうひとりの主人公・田汲朝にはオーディションから選ばれた新星・早瀬憩。初めて見る“風変わりな大人”=槿生に戸惑いながらも、持ち前の天真爛漫さで槿生の心を動かしていく朝を、早瀬が瑞々しく体現した。他にも夏帆、瀬戸康史をはじめ、小宮山莉希、染谷将太、銀粉蝶といった実力派キャストが揃った。監督と脚本は、『ジオラマボーイ・パノラマガール』(20)など繊細な心情を描いてきた瀬田なつき。年齢も性格も生きてきた環境も異なるふたりが、互いを理解できず葛藤しながらも、まっすぐに向き合い日々を重ねる。それはいつしか家族とも友人とも異なる、かけがえのない関係へと変わっていく——。



人付き合いが苦手な  
小説家・槿生



両親を亡くした  
姪・朝

## Story

両親を交通事故で亡くした15歳の朝(早瀬憩)。葬式の席で、親戚たちの心ない言葉が朝を突き刺す。そんな時、槿生(新垣結衣)がまっすぐ言い放った。「あなたを愛せるかどうかはわからない。でもわたしは決してあなたを踏みものにじらない」槿生は、誰も引き取ろうとしない朝を勢いで引き取ることに。こうしてほぼ初対面のふたりの、少しぎこちない同居生活が始まった。人見知りで片付けが苦手な槿生の職業は少女小説家。人懐っこく素直な性格の朝にとって、槿生は間違いなく初めて見るタイプの大人だった。対照的なふたりの生活は、当然のことながら戸惑いの連続。それでも、少しずつ確かにふたりの距離は近付いていた。だがある日、朝は槿生が隠しごとをしていることを知り、それまでの想いがあふれ出て衝突してしまう——。



配給:東京テアトル ショウゲート ©2024 ヤマシタトモコ・祥伝社/『達国日記』製作委員会

×@ikokunikimovie @ikokunikimovie ♪@ikokunikimovie ikoku-movie.com

6.7 FRI ROADSHOW

ヤマシタトモコ先生描き下ろしクリアしおり付  
ムビチケ発売中 ¥1,600(税込)

